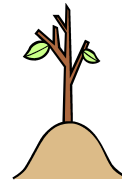


種蒔く人

令和3年5月12日
須恵小学校便り 6号



仕事の楽しさは、人とかかわること。働くことの楽しさは、人のために何かをすること。人のために何かをする喜びを知らないのは、生きる楽しさを知らないのと同じこと。

協力という漢字は面白いですね。3つの小力を足し(+)て大きな力になると見えます。小さい3つの力は、保護者・地域・学校と例えてもいい気がします。

心のアンケートの実施 5/11(火)

本校では、今年度も月毎に心のアンケートに取り組みます。子供の悩みを、いち早く見付け、それに対応するためです。

児童には、誰に相談してもよいことにしています。ご家庭でも、児童が困っていたら「相談したい先生に相談したら」とお声掛けください。事案によっては、保護者の方に協力を依頼することもあります。学校では、いじめ・不登校委員会等を活用し、チームで解決に取り組むことをお約束します。(もちろん、校長・教頭でも結構です)



連休中の生活指導はありがとうございました

保護者の皆様、連休中の児童たちへのご指導は大変お世話になりました。大きな事故もなく過ごせたのは、保護者の皆様の指導のおかげです。おかげさまで、児童たちは元気に学校生活を送ることができています。



連休中の二つの出来事から

今年から仕事を始めた息子の気分転換と雄大な景色を見るために、山へ出かけました。登山道路で脱輪した車があり、4組(4台の車)の人たちで助けました。情けは人のためならず。山頂で5組は、すっかり打ち解け、それぞれ楽しい時間を過ごしました。気持ちがよかったのは、すばらしい景色だけではなく、人の役に立てたことだと思います。



次は先輩のご家族です。娘さんが、1人で2歳と3歳の子供さんを育てられていました。その子供さんの遊び相手は、何と！タブレットPCのユーチューブ！そのような話は聞いていたものの、実際に見ると悲しくなりました。先輩に、「母親も、子育てで苦しんでいるのでは」と話すと、もうすぐ私たちが近くに引っ越すと言われました。先日、9人に1人のシングルマザーがうつ状態とのことが熊日新聞に載っていました。周りのサポートが必要と感じます。